

発行 | 字 国場自治会  
発行責任者 | 渡嘉敷 正彦

那覇市国場95番地  
TEL 098・855・3165  
FAX 098・855・1811

写真 | 軽便鉄道・国場駅舎と職員

## もくじ

- 国場野菜生産部  
グラウンドゴルフ大会
- 古蔵小 石嶺琥太郎  
平和のメッセージ
- 仲井真小学校区  
まちづくり協議会 総会
- 慰霊之塔除幕式  
第一回 字国場慰霊祭
- 国場生老会  
視察研修会
- グリーンハウス国場  
夏祭り

## 9月度行事

▼17日(月・祝) 敬老会  
▼24日(月・振休) 観月会  
※旧暦8月15日 十五夜

### 国場野菜生産部

## 平成30年度 グラウンドゴルフ大会 開催

7月24日(火)午後2時、上ヌモグラウンドゴルフ場で30余名が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中、全員がはつらつとプレーを楽しんだ。男性の部は嘉数祐一さんが、女性の部は渡嘉敷キヨさんがそれぞれ優勝に輝いた。そのほか、チー

ム賞やホールインワン賞、参加賞と盛りだくさんの賞品が提供された。なお、定例の肥料配布(BB804)は、翌日25日に実施した。親睦、交流を深めたグラウンドゴルフ大会でありました。国場野菜生産部会のま

すますのご活動、ご発展を期待いたします。



## 視察研修会

7月28日(土)、国場生老会は平成30年度新役員体制のもとで年間行事の「研修会」を実施した。参加者50余名がバス2台に分乗し、JA国場支店前を出発した。はじめに互いの親睦を深めるためオリオンビール工場を見学し、続いて文部科学省所管の施設「GODAC」国際海洋環境情報センターを訪問した。同センターでは深海に関するい



ろいろな展示物に皆が感動し、その神秘に深く浸っていた。昼食は「沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ」で楽しく会食し

た。帰る途中に「おんなの駅」で思い思いの買い物(おみやげ)をし、楽しい思い出を残し帰着した。今後も活発な展開を期待致しております。

## 仲井真小学校区まちづくり協議会 第3回 総会 参加

7月27日(金)午後7時より開催され、当自治会も参加した。総会決議事項の今年度事業・収支決算報告、次年度事業計画・予算案を審議・可決したあと、懇親会が行われた。乾杯の音

頭は嘉数芳則氏が執り行った。来賓の城間幹子那覇市長より「仲井真小学校区まちづくり協議会の活動は那覇市内で模範となっております。文化的まちづくりを目指して地域一体

となり共に頑張っていきたいと思います」という激励の言葉を頂いた。他にも国場児童館館長や民生委員など地域貢献活動を展開している方々が多く参加された。

## グリーンハウス国場(地域密着型特別養護老人ホーム) 夏祭り

グリーンハウス国場において第1回夏祭りが開催された。舞台での演舞(エイサー、三線舞踊)、かき氷・焼き鳥などの屋台販売やゲームコーナーが用意されたほか、ファミリーマート

や吉野家にも出店して頂き、大変盛り上がった。入居しているお年寄りも車いすで参加され、数々の余興に笑顔で手拍子を打つ姿が見られた。来年も期待したいと思う。



古蔵小学校4年生 石嶺琥太郎  
**平和のメッセージ（原文）**

ぼくは、7班の崎山しこうとやすこの孫、石嶺琥太郎といいます。ぼくが生まれないころ、この沖縄で戦争があり、沖縄の人びとは14万人がなくなり、家族ぜんめつもあり、悲しいできごとがあったと聞かされました。ぼくたちが住むこの国場でも、307名ものおおぜいの、となり、近所の人びとが、なくなっています。ぼくも、今日の日を二度と戦争が起こることがないように、平和をちかう日に

したいと思います。ぼくたち子どもも、戦争がおこらないように平和への努力ができると思います。ぼくは、じっせんの空手を習っていますが、けっしてケンカのためではなく、心と体をきたえて、友だちと仲良くしようと思います。きっと、大人になったら平和のために役立つと思います。ぼくは、国場自治会はりっぱなことをしたと思いました。なぜなら



ば、なくなられた国場の人びとは、ふるさとの国場の土地にまつられ、いつまでもみんなが、近くで手をあわせることができるからです。未来へ、みんなで、平和を求めて歩いていきましょう。ぼくの平和のメッセージをおわります。



この度は、除幕式から慰霊祭まで計画等諸準備に協力して頂いた各位に感謝申し上げます。また、当式典に鋭意取り組んで頂いた沖縄式典社の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

字国場自治会  
**慰霊之塔除幕式、第一回字国場慰霊祭**



字国場自治会の念願であった慰霊之塔が完成し、除幕式を無事に開幕する事が出来ました。塔の建設には調査から計画、設計、工事着手、完成まで5年余に及びましたが、上又毛への建設は見事な出来映えと確信しております。慰霊之塔建立に携わって頂いた歴代自治会長、評議員および工事関係者など各位に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。礎に刻銘された戦没者307名の御霊のご冥福をお祈りし、ご遺族の方々へ心から深く哀悼の意を表しま

す。今後は字国場慰霊祭を毎年重ねていき、その重厚さと共に戦争の悲惨さや平和の尊さ、戦禍の記憶を風化させることなく、末永く伝えていく事とします。また、慰霊祭におきましては那覇市長はじめ那覇市連合遺族会会長、真和志遺族会会長をお招き致しました。城間那覇市長からは平和へのメッセージなど哀悼の言葉を頂きました。遺族代表の言葉では新垣宗永さんが戦時中に実体験されたお話

を聞いて万感胸に迫る思いでありました。深い感動を覚えた所であります。古蔵小学校4年生の石嶺琥太郎君の平和のメッセージ朗読では、平和への尊さ、その思いを述べて頂きました。最後の一般焼香では、参加者各々が平和への願いと御霊へのご冥福をお祈りし、閉会となりました。今回の式典には130余名の皆様にご参加頂きました。ありがとうございました。

